

## 令和2年度

### 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

#### ◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

#### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年1月22日 (17:00~18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	5人	9人	17人

前回の改善計画
・担当職員を中心にミニカンファレンスを実施していく。 ・ミニカンファレンス内で、サービス利用前の暮らしの把握や、必要な支援を検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・以前より、情報提供や、申し送り等で情報収集を心掛けているが、定期的なミニカンファレンスの開催にはいたっていないし、ニーズや情報の共有には課題が残っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	6	9	2	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	11	5	1	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	14	3	0	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	11	5	1	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝・夕のミーティング (申し送り) で情報共有している。 ・本人、家族の声を聴きながらサービスの調整に繋げるよう努めている。 ・開始前の情報提供書やケアプラン等で確認している。 ・ケアマネの作成する情報共有の資料を通して情報の共有はできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の情報、ニーズの共有ができていない。 ・改善計画にあったミニカンファレンスができていない。 ・利用前の情報を理解しきれない時がある。 ・個々では情報共有しているが、全体で共有する場面が足りない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・はじめの関わりの時に、担当をチーム制にしてケアマネとプラン作成から関わっていく。 ・プラン更新時や、必要時にミニカンファレンスを行えるようスケジュールに組む。 ・新規利用者については、初回から1ヶ月経過した時点でサービスの振り返りを行う。 ・新規利用者は、担当職員 (担当チーム) がADOCを作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日 (17:00~18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	6人	11人	17人

前回の改善計画
・利用者のニーズを更に具体的に把握する為に、アプリ (ADOC) を活用して「～したい」を実現するケアを提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・タブレットを用いた評価は苦手としている人も多く、アプリの活用が途中までになっていたり中途半端になってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	11	2	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	11	2	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	0	15	2	17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	1	11	5	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプランの実行記録で再確認している。 ・本人や家族の意向については、ケアプランに取り入れている。 ・担当の利用者については把握できている。 ・実践した内容の気づきについては伝えるようにしている。 ・モデルとして、一人の利用者の調理を行うという行為は達成できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・評価の定着まで至らなかった。 ・全員の目標を把握できていない。(各自のケアプランの把握をしながらケアにあたる事があまりできていない) ・ADOCの最終段階まで実施できていない。 ・実際にケアを行うスタッフと共に振り返りをする事。次の対応に活かす事ができない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、ADOCの活用も含めて、アプリが苦手なスタッフには紙媒体で対応するなどの誰でも評価できるかたちを確立する。 ・担当をチームにする事で、関わる時間を確保できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日 (17:00~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	8人	17人

前回の改善計画	・担当の職員が中心となって、利用者の生活をアセスメントする機会を設けるようにする。その情報は、全体ミーティング、若しくはミニカンファレンスを通じてスタッフ間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・カンファレンスが定着していないため、ケアマネだけがアセスメントするかたちとなっているので、担当職員がもっと関われる体制を作らないといけない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	7	7	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	16	1	0	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	2	11	4	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	13	4	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	12	5	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・介護量の評価は出来ている。 ・基本的な介護の部分で、専門的な意見が必要と思った時は、専門職に繋げている。 ・体調、皮膚状態なので気づいた事は、ノートに記入、必要なら写真を撮って共有している。 ・気付いた事を職員に伝えている。 ・本人の状況に合わせた介護は出来ていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の声にならない声というのを言語化出来ていない。 ・以前の暮らしについては、ほとんど把握できていない。 ・利用者に対してチームをしての関わりが不十分。スタッフの意識が薄い。 ・聞き取りが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・担当をチーム制にして、以前の暮らしを10個以上把握し、本人の声にならない声を言語化できるよう取り組み、ADOCと合わせて全体ミーティングで発信する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	1人	6人	10人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を通して、地域行事を把握し、参加できそうな行事には参加する事で、地域との繋がりを広げていく。</li> <li>・運営推進会議の内容をスタッフ間で共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、コロナの影響が大きく行事と言う行事は中止になってしまったので、参加する事ができなかったのが現状。コロナ禍で出来る事を来年度は計画を立てるようにする。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	5	5	7	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	4	6	7	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	4	5	8	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	1	5	11	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者やスタッフと情報共有しながら生活把握するように努めている。</li> <li>・家族との面談にて情報収集している。</li> <li>・カルテから読み取るようにしている。</li> <li>・スタッフ同士の共有はするようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント不十分。</li> <li>・今年度はコロナの影響も大きく地域と関わる事がほとんど出来なかった。</li> <li>・地域との関係性までは、把握できている人とそうでない人がいる。</li> <li>・一人暮らしの利用者の行動の把握は出来ていない事が多い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネが主体となって、利用者のエコマップの作成に取り組む。</li> <li>・地域関係を把握するために民生委員さんとの繋がりを強める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	2人	5人	10人	17人

前回の改善計画	・この地域にどんな資源があるか職員で調べてみる。（隣接の地域包括支援センターから情報を得る）
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務優先になり、地域資源の把握はほとんど出来なかった状況。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	7	3	7	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0	13	2	2	17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	0	12	5	0	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	0	12	5	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気づきに関しては、スタッフ同士で共有できている。</li> <li>・社会資源が使える部分は、使えるようになってきていると思う。</li> <li>・ケアマネ中心に資源の活用は出来ていると思う。</li> <li>・1/Wあしたの会のパンを利用者の朝ごはんに使用している。</li> <li>・ニーズに応じて提供するようにしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録を基にしたケアの展開までには至っていない。</li> <li>・ニーズの妥当性の評価が出来ていないため、過剰な介入となっている事が多い。</li> <li>・適切な資源の提供。</li> <li>・その日、その時の状況に合わせての支援は出来ない時がある。</li> <li>・時々情報のみになる時がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマップを作成する事によって、ある程度地域との関わりも分かってくると思われるので、それをケアに活かせるようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日 ( 17:00~18:00 )

6. 連携・協働

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	15人	17人

前回の改善計画
・近くに活動が盛んな公民館があり、誰でも出席できるようなイベントが定期的に行われているので、参加していく。 ・地域イベントに参加して、事業所を知って頂くよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
・今年度は、コロナの影響でイベント参加が出来なかった。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	4	2	11	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	2	14	17
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	2	14	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	4	12	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・自分で出来るスキルアップは行った。 ・その他のサービス機関との連携は出来ている。 ・年度の始めはふらっと広場の活用、地域住民との交流も増えてきていたが、コロナで中止せざる得なくなった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・イベント参加や、地域住民との交流はほとんど出来なかった。 ・地域にとこまで受け入れられているか知らず、行動に移す事ができない。 ・会議、イベントが中止になった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の小学校等に相談し、コロナ禍でも出来る交流が無いが、また困っている事などがあれば協力していき、地域との繋がりを強くする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日 ( 17:00~18:00 )

7. 運営

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	9人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方にはまずは事業所を知ってもらうために、「地域交流スペース ふらっと広場」を活用して、地域の方にも参加できるようなイベントを企画していく。</li> <li>・年1回、家族アンケート調査の実施。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっと広場の活動が少しずつ増えてきた矢先にコロナの影響があり自粛して頂かないといけないような結果になってしまった。</li> <li>・年1回の家族アンケートは外部評価の時期に行うため、定着化してきた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	6	6	5	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	9	3	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	6	8	17
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	2	5	10	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談、報告はできた。</li> <li>・「とまり木」としての事業所のあり方について、一職員として意見が出来る。</li> <li>・運営の効率化が徐々にできるようになった。</li> <li>・クレームの共有は出来ている。</li> <li>・短大や地域の方との防災について話し合う機会を持つ事が出来た。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会に来られる方や、地域登録の方からの要望は聞いているが、細かいニーズまでは把握できていない。</li> <li>・ふらっと広場が有効的に使えていない。</li> <li>・具体的な対策や取り組み案を、自信の意見として反映できていない。</li> <li>・利用者、家族、介護者からの訴えの内容について、要求なのか、意見なのかの見極め。</li> <li>・地域住民との交流に関しては上手くいっていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災について (BCP 計画) に取り組む。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	4人	4人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・スタッフの目標を考慮しながら、必要な研修については勤務調整を行う。</li><li>・トラブルレポート（ヒアリハット）提出の強化に取り組む。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修案内を掲示し、受けたいと言われる研修は勤務調整する事ができたが、個々に対する案内が不十分だった。</li><li>・トラブルレポートの提出強化については、今後も継続していく。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	0	11	3	3	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	6	5	6	17
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	13	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	9	2	6	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修参加、スキルアップに取り組めた。</li><li>・資格取得を頑張った。</li><li>・職場内の研修は毎月参加している。</li><li>・リスクマネジメント研修は、法人、事業所でも行った。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・個々の職員にもっと提案できるようにしていけばよかった。</li><li>・職場以外の研修の中止が多く、あまり行けなかった。</li><li>・スキルアップの研修に参加できなかった。</li><li>・地域連絡会等の会議が無かった。</li><li>・地域に対する取り組み。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症介護基礎研修を受けていない人は、随時受けるようにする。</li><li>・継続的に、スキルアップにつながる研修の案内をしていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年1月22日（17:00～18:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	9人	5人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>定期的研修を行って、スタッフの意識向上に取り組む。</li><li>成年後見人制度の勉強会を行う。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>法人内、事業所内でも身体拘束、虐待の研修を行い定期的に勉強する事が出来た。</li><li>成年後見人制度の勉強会を行いたかったが、出来なかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11	6	0	0	17
②	虐待は行われていない	11	6	0	0	17
③	プライバシーが守られている	4	9	4	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	7	3	7	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	10	3	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>プライバシーで特に入浴介助などは、気を付けている。</li><li>強制するような事はしないよう普段から心掛けている。</li><li>意識している。</li><li>全体ミーティングの時に定期的に行っている。</li><li>身体拘束、虐待等は特に気を付けている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>成年後見人制度の活用</li><li>個人情報の管理が不十分などところがある。</li><li>プライバシーを守る事への意識が弱い時がある（利用者の前で話してしまう）</li><li>虐待ではないが、言葉の配慮が欠けているところがある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>成年後見人制度の勉強会を行う（包括支援センターの方に講話してもらう）</li><li>身体拘束、虐待の研修はもちろんの事、コミュニケーションについての勉強会も行う。</li></ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団友愛会	代表者	岩砂 智丈	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民に開放されている地域交流スペース「ふらっと広場」がある。</li> <li>・医療法人である強みを活かし、看護師、作業療法士等を配置し、医療依存度が高い方に対しても、自立支援のためのケア体制が整備されている。</li> <li>・在宅生活を支えるために、柔軟な訪問サービスの提供を行っている。</li> </ul>
事業所名	小規模多機能型居宅介護とまり木	管理者	住友 あゆみ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	7人	0人	17人	1人	0人	1人	0人	27人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズを更に具体的に把握するために、アプリ（ADOC）を活用して「～したい」を実現するケアを提供する。</li> <li>・担当の職員が中心となって利用者の生活をアセスメントする機会を設けるようにする。その情報は全体ミーティングもしくはミニカンファレンスを通してスタッフ間で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AODCを行うも、評価まで至っていないで途中になってしまっている。</li> <li>・情報共有を行うための、ミニカンファレンスが行えていない。情報共有という点ではまだ改善が必要だと思う。</li> </ul>	特になし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当をチーム制にして、（ADOC）を作成する。その情報を全体ミーティングで共有し、必要なプランについては計画書の見直しを行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっと広場を活用した地域住民向けのイベント等を企画したり、定期的に活動をしたいと言われる団体に利用してもらえよう情報提供していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっと広場の利用が定着化してきた中で、コロナの影響があり、自粛せざるを得ない状況になってしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者さんの人数を考えると、職員数が充実しているように思われるので、ゆとりがあるようにみえる。</li> <li>・入口が広く入りやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの対策はこれからも継続すると思われるため、不安が無いようにご家族様にも対応等を発信していく。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の方と交流できる定期的なイベントを週1回は開催できるように企画していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の初めに、定期的に事業所にギター演奏していただける地域の方がみえたが、コロナの影響を考え中止となった。</li> </ul>	特になし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でもできる交流が無いのか、地域の小学校等にも相談し、困っている事などがあれば協力していき、地域とのつながりを強くする。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の状況に応じて、その地域の民生委員や近隣住民とも連携を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の地域住民の方に、なじみの関係があるか、担当者会議を通じてご家族様に聞くように心がけた。</li> </ul>	特になし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の近隣住民の方に、担当者会議に出てもらえるような取り組みを行っていく。</li> </ul>

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能型サービスを利用することで改善した事例を運営推進会議で紹介しながら地域の方へ情報発信していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議はほぼ書面で開催するようなかたちとなってしまったが、当事業所を利用して頂き、改善したケースを紹介する事はできた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる事は自分で行ってもらおうという貴事業所の方針が、利用者の喜ばしい結果に繋がったと感じました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの状況を考えながら、参加できる行事があれば参加し、地域に出向いていく。</li> </ul>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣大学に協力してもらい、より現実的な防災訓練を実施し防災体制を強化していく。</li> <li>・運営推進会議で防災訓練を紹介しながら地域住民参加も促し、設備や防災体制を説明する機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部学院大学との交流を行い、近隣のハザードマップの作成に取り組んでもらい、地域住民の方から岩野田地域の災害について講義して頂ける機会を設けた。</li> <li>・地域住民の方が防災訓練に参加してもらう事は出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスに注意をはらいつつ、交流会の開催できた事はよかったと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度は BCP(事業継続計画)の作成に取り組む。</li> </ul>

